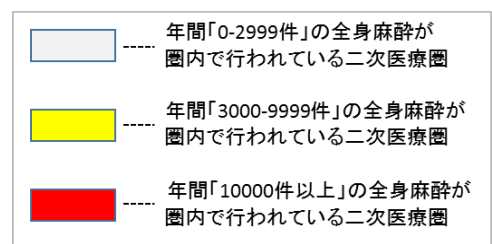
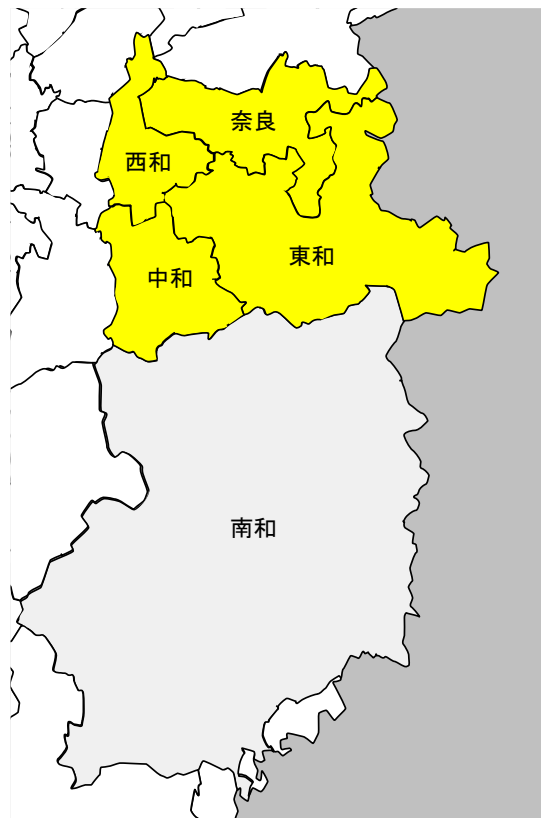


29. 奈良県



目次

奈良県	29	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	29	-	7
1. 奈良医療圏	29	-	19
2. 東和医療圏	29	-	23
3. 西和医療圏	29	-	27
4. 中和医療圏	29	-	31
5. 南和医療圏	29	-	35

29. 奈良県

(奈良県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 奈良県は、総人口約1,324千人(2020年)、面積3,691km²、人口密度は359人/km²である。

*人口の将来予測： 奈良県の総人口は2030年に1,202千人へと減少し(2020年比-9%)、2045年に998千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の218千人が、2030年にかけて266千人へと増加し(2020年比+22%)、2045年には249千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 奈良県の一人当たり医療費(国保)は371千円(偏差値50)、介護給付費は246千円(偏差値45)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が50(病院医師数52、診療所医師数47)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は48と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は53で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は55とやや多い。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は49と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値52と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値53とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は48で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は55で診療所数はやや多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 奈良県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、21,033人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が12,742床(偏差値52)、高齢者住宅等が8,291床(偏差値48)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、15,533人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設53、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設45、介護医療院51、有料老人ホーム49、軽費ホーム54、グループホーム48、サ高住47である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値50と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値52と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、3,056人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

2. 推移

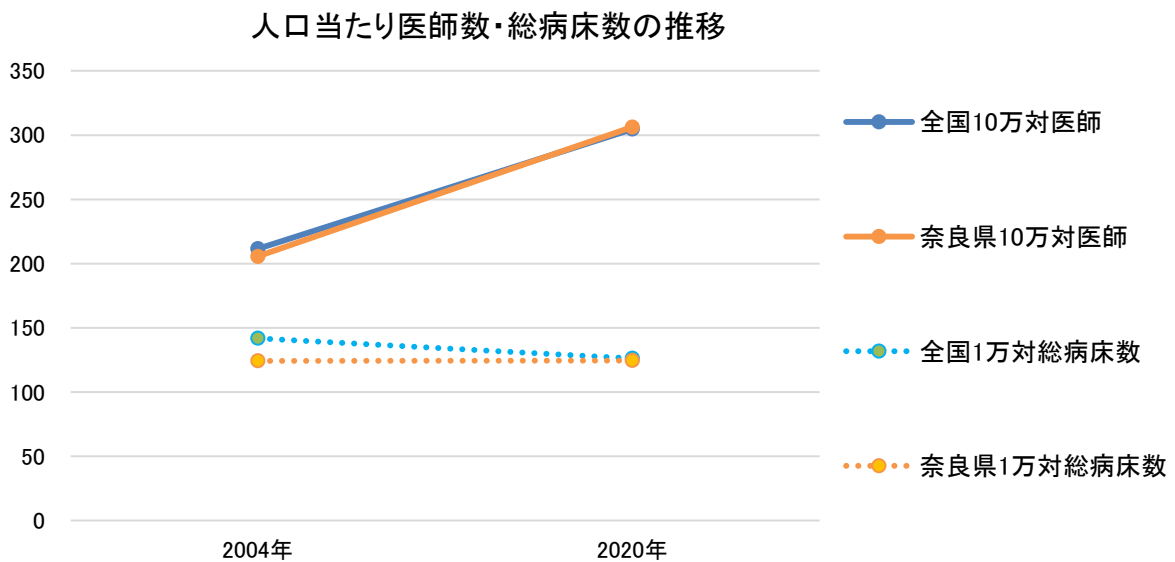
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は79(人口10万人当たり5.6病院(全国平均7.1)偏差値46)であったが、2020年に75(人口10万人当たり5.7病院(全国平均6.5)偏差値48)となり、16年間で4病院が減少した。

2004年の診療所数は1,084(人口10万人当たり76診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2020年に1,214(人口10万人当たり92診療所(全国平均81)偏差値55)と、130診療所が増加した。

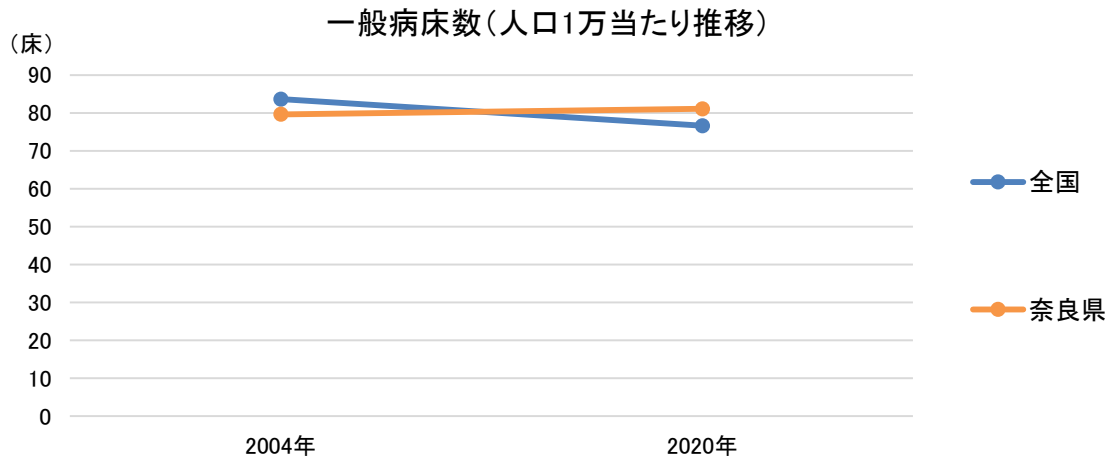
2004年の総病床数は17,696床(人口1万人当たり125(全国平均142)偏差値47)であったが、2020年に16,500床(人口1万人当たり125(全国平均126)偏差値50)と、1,196床の減少、率にして7%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は2,923人(人口10万人当たり206人(全国平均212人)偏差値49)であったが、2020年に4,057人(人口10万人当たり306人(全国平均305人)偏差値50)と、1,134人の増加、率にして39%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



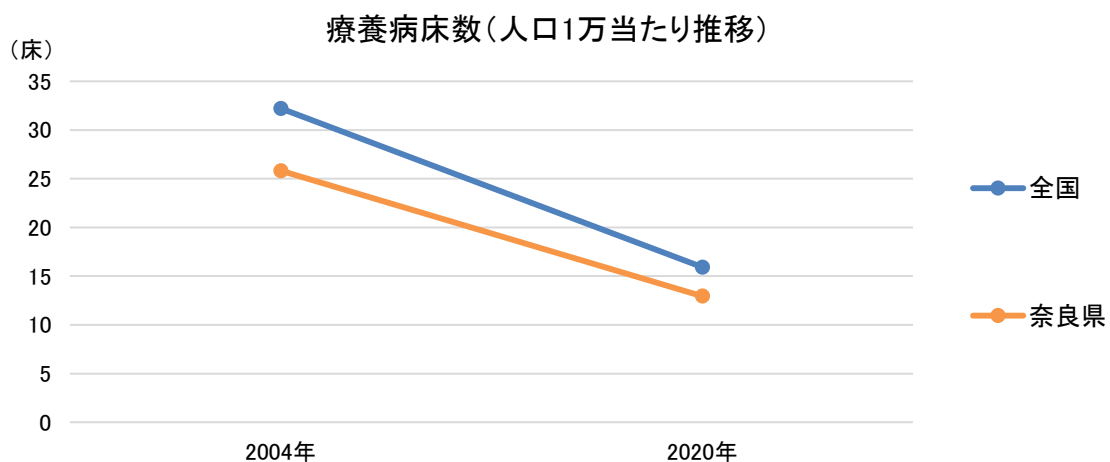
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は11,319床(人口1万人当たり80(全国平均84)偏差値49)であったが、2020年に10,743床(人口1万人当たり81(全国平均77)偏差値52)と、576床の減少、率にして5%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は3,260床(75歳以上1,000人当たり26(全国平均32)偏差値46)であったが、2020年に2,816床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均16)偏差値47)と、444床の減少、率にして14%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料

資_図表 29-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
奈良県	1,324	29位	3,691	40位	358.8		32%
奈良	355	27%	277	8%	1,280.5	地方都市型	32%
東和	199	15%	658	18%	302.0	地方都市型	33%
西和	339	26%	168	5%	2,010.7	大都市型	32%
中和	367	28%	241	7%	1,525.9	地方都市型	29%
南和	65	5%	2,347	64%	27.7	過疎地域型	42%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資_図表 29-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
奈良県	1,324	1,202	998	218	266	249	-9%	-17%	22%	-6%
奈良	355	328	280	59	74	72	-8%	-15%	25%	-3%
東和	199	174	136	33	40	35	-13%	-22%	21%	-13%
西和	339	308	256	56	69	63	-9%	-17%	23%	-9%
中和	367	343	294	55	69	67	-7%	-14%	25%	-3%
南和	65	49	31	15	15	12	-25%	-37%	0%	-20%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

資_図表 29-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり医療費 (国保のみ) (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)			被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)		
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)	
奈良県	371	50	0.974	145	50	0.970	199	50	0.975	246	45	
奈良	374	51	0.975	145	49	0.956	203	52	0.984	250	46	
東和	350	45	0.939	138	47	0.943	189	44	0.943	273	53	
西和	383	52	0.975	147	50	0.949	209	55	0.989	229	40	
中和	367	49	0.985	147	50	1.000	194	47	0.971	229	40	
南和	383	53	0.997	156	53	1.024	202	52	0.981	298	61	
出典	<一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで) ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。											

資_図表 29-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費			入院外十 調剤		
				(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
奈良県	939	50	1.010	474	50	1.014	429	51	1.009
奈良	934	50	1.011	468	49	1.004	428	50	1.014
東和	885	46	0.941	451	48	0.942	405	44	0.948
西和	957	52	1.043	480	50	1.046	439	53	1.039
中和	960	52	1.035	487	51	1.051	438	53	1.025
南和	939	50	0.974	488	51	0.981	420	48	0.976
出典	一人あたり後期高齢者医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

資_図表 29-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数			
					県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	8,238		6.5	(4.2)			81	(19.4)
奈良県	75	0.9%	5.7	48	1,214	1.2%	92	55
奈良	22	29%	6.2	49	390	32%	110	65
東和	12	16%	6.0	49	155	13%	78	48
西和	18	24%	5.3	47	282	23%	83	51
中和	19	25%	5.2	47	319	26%	87	53
南和	4	5%	6.2	49	68	6%	105	62
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 29-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数				有床 診療所数			
					県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
奈良県	1,214	1.2%	92	55	1,180	1.2%	89	57	34	0.5%	2.6	46
奈良	390	32%	110	65	382	32%	108	66	8	24%	2.3	45
東和	155	13%	78	48	148	13%	75	49	7	21%	3.5	47
西和	282	23%	83	51	275	23%	81	53	7	21%	2.1	45
中和	319	26%	87	53	311	26%	85	54	8	24%	2.2	45
南和	68	6%	105	62	64	5%	98	62	4	12%	6.2	52
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 29-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院総病床数				診療所病床数				病院+診療所病床数			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
奈良県	16,084	1.1%	1,214	50	416	0.5%	31	46	16,500	1.0%	1,246	50
奈良	4,264	27%	1,202	50	100	24%	28	45	4,364	26%	1,231	49
東和	2,488	15%	1,252	51	87	21%	44	47	2,575	16%	1,296	51
西和	3,933	24%	1,161	49	92	22%	27	45	4,025	24%	1,188	49
中和	4,843	30%	1,318	53	78	19%	21	45	4,921	30%	1,339	51
南和	556	3%	855	43	59	14%	91	53	615	4%	946	44
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 29-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床数				療養病床数				精神病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
奈良県	10,361	1.2%	782	53	2,782	1.0%	210	49	2,887	0.9%	218	48
奈良	2,942	28%	830	55	658	24%	186	48	627	22%	177	46
東和	2,047	20%	1,030	64	394	14%	198	48	43	1%	22	39
西和	2,498	24%	737	51	599	22%	177	47	836	29%	247	50
中和	2,509	24%	683	49	944	34%	257	52	1,381	48%	376	55
南和	365	4%	562	44	187	7%	288	53	0	0%	0	38
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 29-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数				地域包括ケア病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
奈良県	1,120	1.3%	85	53	1,243	1.7%	94	54
奈良	386	34%	109	57	315	25%	89	54
東和	252	23%	127	61	307	25%	155	62
西和	259	23%	76	51	264	21%	78	52
中和	187	17%	51	46	326	26%	89	54
南和	36	3%	55	47	31	2%	48	48
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資_図表 29-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院 病床数の 比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数の 比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
奈良県	5,157	4,681	91	10,982	5,602	2,845	45.5%	50	3.1%	49
奈良	1,424	1,347	0	3,012	1,595	830	45.8%	50	0.0%	48
東和	820	816	0	1,668	1,231	394	39.9%	48	0.0%	48
西和	1,016	833	0	2,862	1,610	599	34.1%	46	0.0%	48
中和	1,479	1,362	0	3,320	1,124	944	54.8%	54	0.0%	48
南和	418	323	91	120	42	78	88.5%	67	53.8%	71
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県/市区町村/日本赤十字社/済生会/独立行政法人地域医療機能推進機構/地方独立行政法人/独立行政法人国立病院機構/国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

資_図表 29-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔 件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	分娩件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
奈良県	29,815	1.3%	2,251	55	6,084	0.7%	459	42
奈良	8,280	28%	2,335	56	1,824	30%	514	44
東和	5,666	19%	2,852	63	708	12%	356	39
西和	6,037	20%	1,782	49	852	14%	251	35
中和	8,955	30%	2,437	57	2,700	44%	735	53
南和	877	3%	1,349	44	0	0%	0	25
出典	令和3年度病床機能報告 (令和2年4月～令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資_図表 29-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
奈良県	4,057	1.1%	306	50	2,707	1.1%	204	52	1,350	1.0%	102	47
奈良	1,009	25%	285	48	566	21%	160	46	443	33%	125	54
東和	671	17%	338	53	491	18%	247	57	180	13%	91	44
西和	762	19%	225	42	517	19%	153	45	245	18%	72	38
中和	1,438	35%	391	59	1,031	38%	281	62	407	30%	111	50
南和	176	4%	271	47	102	4%	156	45	75	6%	115	51
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 29-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科 専門医数				小児科 専門医数				産婦人科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
奈良県	402	1.2%	30.4	53	140	1.0%	10.6	49	114	1.0%	8.6	49
奈良	108	27%	30.5	53	46	33%	13.0	54	43	38%	12.1	57
東和	79	20%	39.8	61	22	16%	11.1	50	15	13%	7.6	46
西和	66	16%	19.5	45	25	18%	7.4	42	19	17%	5.6	42
中和	129	32%	35.1	57	45	32%	12.2	52	34	30%	9.3	50
南和	20	5%	30.8	54	2	1%	3.1	33	3	3%	4.6	39
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 29-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科 専門医数				眼科 専門医数				耳鼻咽喉科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
奈良県	71	1.2%	5.4	53	120	1.2%	9.1	54	91	1.2%	6.9	53
奈良	24	34%	6.8	59	44	37%	12.4	65	33	36%	9.3	62
東和	9	13%	4.5	49	13	11%	6.5	46	14	15%	7.0	54
西和	17	24%	5.0	51	28	23%	8.3	52	13	14%	3.8	42
中和	19	27%	5.2	52	33	28%	9.0	54	29	32%	7.9	57
南和	2	3%	3.1	43	2	2%	3.1	35	2	2%	3.1	39
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 29-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
奈良県	108	1.1%	8.2	51	244	1.1%	18.4	51	236	1.4%	17.8	58
奈良	34	31%	9.6	55	55	23%	15.5	47	61	26%	17.2	57
東和	5	5%	2.5	35	50	20%	25.2	61	40	17%	20.1	63
西和	27	25%	8.0	50	45	18%	13.3	44	49	21%	14.5	51
中和	42	39%	11.4	60	91	37%	24.8	60	78	33%	21.2	65
南和	0	0%	0	28	3	1%	4.6	31	8	3%	12.3	47
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

29.奈良県(2022年版)

資_図表 29-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科 専門医数				脳神経外科 専門医数				放射線科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国		5.0	(2.2)			5.7	(2.5)			5.1	(3.3)	
奈良県	91	1.4%	6.9	58	84	1.2%	6.3	53	93	1.5%	7.0	56
奈良	28	31%	7.9	63	22	26%	6.2	52	21	23%	5.9	53
東和	15	16%	7.6	61	14	17%	7.0	56	26	28%	13.1	74
西和	20	22%	5.9	54	16	19%	4.7	46	13	14%	3.8	46
中和	23	25%	6.3	56	29	35%	7.9	59	32	34%	8.7	61
南和	5	5%	7.7	62	3	4%	4.6	46	1	1%	1.5	39
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 29-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科 専門医数				病理 専門医数				救急科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国		6.3	(3.5)			1.4	(1.0)			3.7	(2.3)	
奈良県	80	1.0%	6.0	49	22	1.2%	1.7	52	65	1.4%	4.9	55
奈良	27	34%	7.6	54	5	23%	1.4	50	31	48%	8.7	72
東和	10	13%	5.0	46	5	23%	2.5	61	3	5%	1.5	40
西和	11	14%	3.2	41	3	14%	0.9	44	9	14%	2.7	45
中和	29	36%	7.9	54	9	41%	2.4	60	17	26%	4.6	54
南和	3	4%	4.6	45	0	0%	0	36	5	8%	7.7	67
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 29-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科 専門医数				リハビリテーション科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国		1.9	(1.4)			2.3	(1.6)	
奈良県	20	0.8%	1.5	47	39	1.4%	2.9	54
奈良	6	30%	1.7	49	9	23%	2.5	52
東和	6	30%	3.0	58	11	28%	5.5	70
西和	3	15%	0.9	43	3	8%	0.9	41
中和	5	25%	1.4	46	15	38%	4.1	61
南和	0	0%	0	37	1	3%	1.5	45
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

資_図表 29-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
奈良県	11,292	1.0%	853	48	9,652	1.1%	729	50	1,639	0.7%	124	40
奈良	2,802	25%	790	45	2,300	24%	648	47	503	31%	142	43
東和	2,051	18%	1,032	54	1,793	19%	902	57	258	16%	130	41
西和	2,594	23%	766	44	2,245	23%	663	47	349	21%	103	38
中和	3,347	30%	911	50	2,952	31%	804	53	395	24%	107	38
南和	498	4%	765	44	363	4%	558	43	135	8%	207	52
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 29-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	療法士総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
奈良県	1,746	1.2%	132	52	3,287	1.0%	248	49
奈良	449	26%	127	51	1,001	30%	282	53
東和	351	20%	177	59	429	13%	216	46
西和	392	22%	116	50	838	25%	247	49
中和	514	29%	140	53	915	28%	249	49
南和	41	2%	62	41	104	3%	160	40
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資_図表 29-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護ステーション	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
奈良県	180	1.2%	0.8	50	18	1.1%	0.1	49	176	1.2%	0.8	52
奈良	48	27%	0.8	50	6	33%	0.1	51	50	28%	0.9	53
東和	29	16%	0.9	51	5	28%	0.1	58	27	15%	0.8	52
西和	41	23%	0.7	48	2	11%	0.0	43	51	29%	0.9	56
中和	56	31%	1.0	55	2	11%	0.0	43	40	23%	0.7	49
南和	6	3%	0.4	40	3	17%	0.2	65	8	5%	0.5	42
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

29.奈良県(2022年版)

資_図表 29-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護保険施設定員 (病床)数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者住宅 定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	出典	
													介護保険施設定員(病床)数	介護保険施設定員(病床)数
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)		
奈良県	21,033	1.2%	97	50	12,742	1.2%	59	52	8,291	1.1%	38	48		
奈良	5,504	26%	94	48	2,861	22%	49	45	2,643	32%	45	53		
東和	3,229	15%	97	50	2,038	16%	61	54	1,191	14%	36	46		
西和	6,035	29%	108	57	3,229	25%	58	52	2,806	34%	50	56		
中和	4,782	23%	87	43	3,323	26%	60	53	1,459	18%	27	39		
南和	1,483	7%	102	53	1,291	10%	89	73	192	2%	13	29		
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計					

資_図表 29-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養病床数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護医療院定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	出典	
																	特別養護老人ホーム(特養)定員数	介護療養病床数
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)		
奈良県	4,723	1.3%	22	53	7,425	1.2%	34	52	16	0.1%	0.1	45	578	1.5%	2.7	51		
奈良	1,048	22%	18	47	1,661	22%	28	46	0	0%	0	45	152	26%	2.6	51		
東和	610	13%	18	48	1,340	18%	40	57	0	0%	0	45	88	15%	2.6	51		
西和	1,206	26%	22	53	1,785	24%	32	49	0	0%	0	45	238	41%	4.3	56		
中和	1,499	32%	27	62	1,802	24%	33	50	0	0%	0	45	22	4%	0.4	45		
南和	360	8%	25	58	837	11%	57	75	16	100%	1.1	49	78	13%	5.4	59		
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの																	

資_図表 29-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	軽費ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	出典	
													軽費ホーム	グループホーム
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)		
奈良県	2,794	1.1%	12.8	49	452	1.9%	2.1	54	2,222	1.0%	10.2	48		
奈良	724	26%	12.3	48	110	24%	1.9	53	588	26%	10.0	47		
東和	290	10%	8.7	44	202	45%	6.0	72	436	20%	13.0	53		
西和	1,363	49%	24.4	61	80	18%	1.4	51	553	25%	9.9	47		
中和	417	15%	7.6	43	30	7%	0.5	46	492	22%	9.0	46		
南和	0	0%	0	35	30	7%	2.1	54	153	7%	10.5	48		
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの													

資_図表 29-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)				サ高住 (非特定 施設)			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
奈良県	2,823	1.0%	13.0	47	502	1.5%	2.3	53	2,321	1.0%	10.7	46
奈良	1,221	43%	20.8	59	50	10%	0.9	45	1,171	50%	19.9	61
東和	263	9%	7.9	40	0	0%	0	41	263	11%	7.9	42
西和	810	29%	14.5	50	320	64%	5.7	70	490	21%	8.8	44
中和	520	18%	9.5	42	132	26%	2.4	53	388	17%	7.1	41
南和	9	0%	0.6	30	0	0%	0	41	9	0%	0.6	31
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 29-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)				看護師数 (訪問)			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
奈良県	2,218	1.2%	10.2	50	1,382	1.2%	6.4	50	836	1.2%	3.8	51
奈良	563	25%	9.6	48	321	23%	5.5	45	243	29%	4.1	53
東和	345	16%	10.3	51	214	15%	6.4	50	132	16%	3.9	52
西和	602	27%	10.8	53	380	28%	6.8	52	221	26%	4.0	52
中和	536	24%	9.8	48	329	24%	6.0	48	207	25%	3.8	51
南和	172	8%	11.8	57	139	10%	9.5	65	33	4%	2.3	39
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 29-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 介護職員 数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)				介護職員 数 (在宅)			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531		71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)
奈良県	18,588	1.2%	85	51	15,533	1.2%	71	50	3,056	1.3%	14.0	53
奈良	5,046	27%	86	52	3,892	25%	66	46	1,153	38%	19.6	64
東和	2,869	15%	86	52	2,518	16%	75	53	350	11%	10.5	46
西和	4,710	25%	84	51	4,051	26%	73	51	659	22%	11.8	49
中和	4,739	25%	86	52	3,992	26%	73	51	747	24%	13.6	52
南和	1,226	7%	84	50	1,079	7%	74	52	147	5%	10.1	46
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

29.奈良県(2022年版)

資_図表 29-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
奈良県	12,838	0.9%	59	44	8,142	1.2%	37	51	14,633	1.3%	67	52
奈良	6,007	47%	102	56	2,717	33%	46	57	4,922	34%	84	60
東和	2,324	18%	69	47	1,144	14%	34	48	2,152	15%	64	51
西和	2,008	16%	36	38	2,293	28%	41	53	3,232	22%	58	48
中和	2,130	17%	39	39	1,642	20%	30	45	3,385	23%	62	50
南和	369	3%	25	35	346	4%	24	41	942	6%	65	51
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二 次医療圏別に集計したもの							

資_図表 29-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
奈良県	79	5.6	46	75	5.7	48	-4	-5%
奈良	21	5.7	46	22	6.2	49	1	5%
東和	14	6.1	47	12	6.0	49	-2	-14%
西和	20	5.7	46	18	5.3	47	-2	-10%
中和	18	4.7	44	19	5.2	47	1	6%
南和	6	6.7	49	4	6.2	49	-2	-33%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 29-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
奈良県	1,084	76	50	1,214	92	55	130	12%
奈良	354	96	60	390	110	65	36	10%
東和	152	66	45	155	78	48	3	2%
西和	236	67	46	282	83	51	46	19%
中和	264	69	47	319	87	53	55	21%
南和	78	87	55	68	105	62	-10	-13%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 29-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
奈良県	2,923	206	49	4,057	306	50	1,134	39%
奈良	728	197	48	1,009	285	48	281	39%
東和	549	240	53	671	338	53	122	22%
西和	534	152	43	762	225	42	228	43%
中和	947	249	54	1,438	391	59	491	52%
南和	165	184	47	176	271	47	11	7%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 29-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
奈良県	17,696	125	47	16,500	125	50	-1,196	-7%
奈良	4,317	117	45	4,364	123	49	47	1%
東和	3,186	139	50	2,575	130	51	-611	-19%
西和	4,366	124	47	4,025	119	49	-341	-8%
中和	4,672	123	47	4,921	134	51	249	5%
南和	1,155	129	48	615	95	44	-540	-47%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 29-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
奈良県	11,319	80	49	10,743	81	52	-576	-5%
奈良	2,906	79	48	3,042	86	53	136	5%
東和	2,505	110	59	2,134	107	62	-371	-15%
西和	2,521	72	46	2,572	76	50	51	2%
中和	2,668	70	45	2,587	70	48	-81	-3%
南和	719	80	49	408	63	45	-311	-43%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 29-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差 (18)	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差 (9)	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
奈良県	3,260	26	46	2,816	13	47	-444	-14%
奈良	642	21	43	658	11	45	16	2%
東和	565	24	45	394	12	46	-171	-30%
西和	992	35	52	617	11	45	-375	-38%
中和	889	29	48	944	17	51	55	6%
南和	172	13	39	203	14	48	31	18%
出典	<療養病床数2004年> 平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年> 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

29-1. ^な^ら奈良医療圏

構成市区町村 [奈良市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(奈良医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 奈良(奈良市)は、総人口約355千人(2020年)、面積277km²、人口密度は1,281人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 奈良の総人口は2030年に328千人へと減少し(2020年比-8%)、2045年に280千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の59千人が、2030年にかけて74千人へと増加し(2020年比+25%)、2045年には72千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 奈良の一人当たり医療費(国保)は374千円(偏差値51)、介護給付費は250千円(偏差値46)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が48(病院医師数46、診療所医師数54)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は45とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は55で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は56と多い。奈良には、年間全身麻酔件数が2000例以上の市立奈良病院(標準群)、奈良県総合医療センター(特定群・救命)、1000例以上の高の原中央病院(標準群)、500例以上の西奈良中央病院(標準群)、済生会奈良病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値57と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は65で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 奈良の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,504人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が2,861床(偏差値45)、高齢者住宅等が2,643床(偏差値53)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,892人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院51、有料老人ホーム48、軽費ホーム53、グループホーム47、サ高住59である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値50と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値51と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値53とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、1,153人(75歳以上1,000人当たりの偏差値64)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

(奈良医療圏) 2. 推移

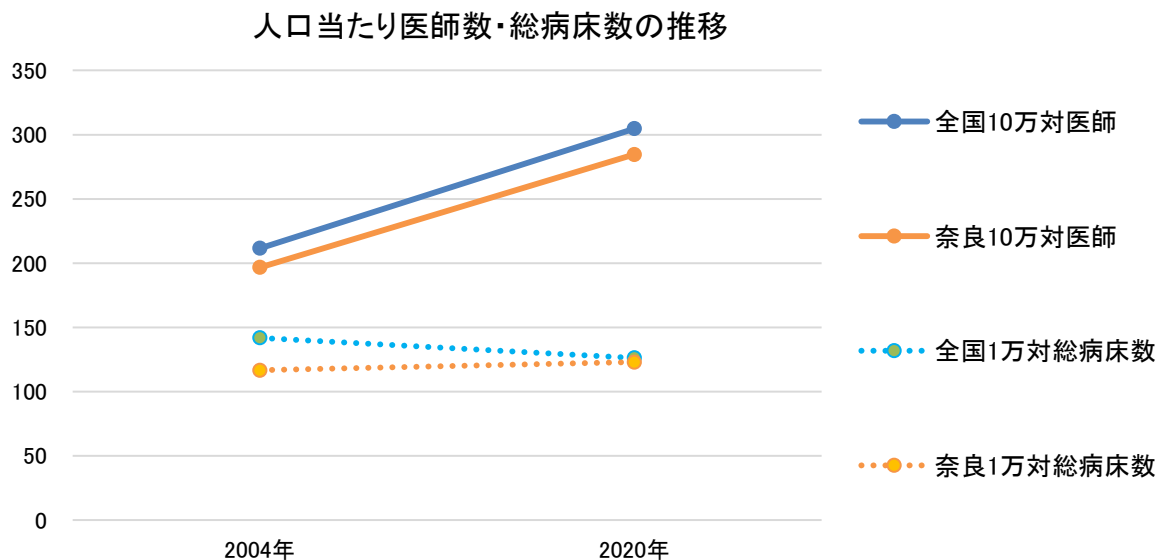
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は21(人口10万人当たり5.7病院(全国平均7.1)偏差値46)であったが、2020年に22(人口10万人当たり6.2病院(全国平均6.5)偏差値49)となり、16年間で1病院が増加した。

2004年の診療所数は354(人口10万人当たり96診療所(全国平均76)偏差値60)であったが、2020年に390(人口10万人当たり110診療所(全国平均81)偏差値65)と、36診療所が増加した。

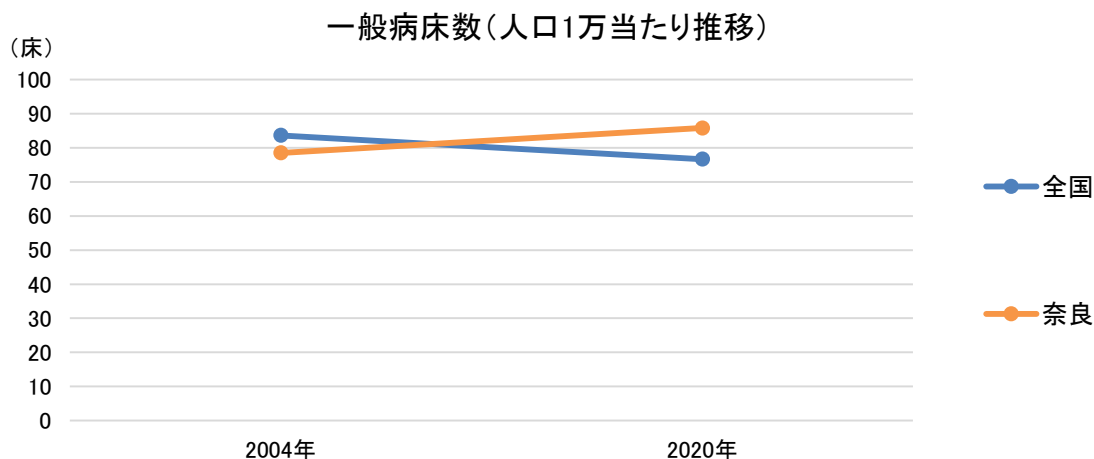
2004年の総病床数は4,317床(人口1万人当たり117(全国平均142)偏差値45)であったが、2020年に4,364床(人口1万人当たり123(全国平均126)偏差値49)と、47床の増加、率にして1%の増加(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は728人(人口10万人当たり197人(全国平均212人)偏差値48)であったが、2020年に1,009人(人口10万人当たり285人(全国平均305人)偏差値48)と、281人の増加、率にして39%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



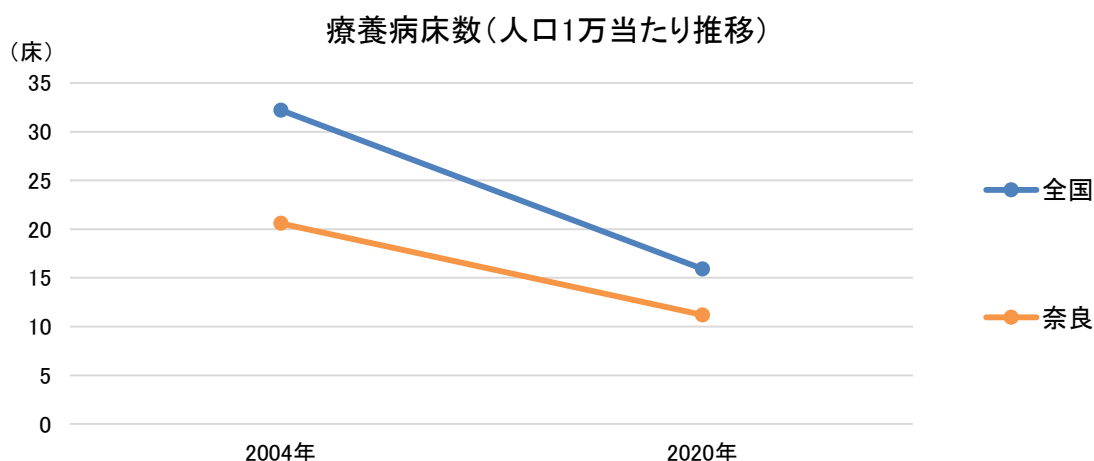
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,906床(人口1万人当たり79(全国平均84)偏差値48)であったが、2020年に3,042床(人口1万人当たり86(全国平均77)偏差値53)と、136床の増加、率にして5%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は642床(75歳以上1,000人当たり21(全国平均32)偏差値43)であったが、2020年に658床(75歳以上1,000人当たり11(全国平均16)偏差値45)と、16床の増加、率にして2%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



29-2. とうわ 東和医療圏

構成市区町村	天理市	桜井市	宇陀市	山添村
	川西町	三宅町	田原本町	曽爾村
	御杖村			

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(東和医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 東和(天理市)は、総人口約199千人(2020年)、面積658km²、人口密度は302人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 東和の総人口は2030年に174千人へと減少し(2020年比-13%)、2045年に136千人へと減少する(2030年比-22%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の33千人が、2030年にかけて40千人へと増加し(2020年比+21%)、2045年には35千人へと減少する(2030年比-22%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 東和の一人当たり医療費(国保)は350千円(偏差値45)、介護給付費は273千円(偏差値53)であり、医療費はやや低いが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が53(病院医師数57、診療所医師数44)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院医師数は多く、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は54とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は64で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は63と多い。東和には、年間全身麻酔件数が2000例以上の天理よろづ相談所病院(特定群)、500例以上の高井病院(標準群)、済生会中和病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値59と多く、回復期病床数は偏差値61と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は39で精神病床数は少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は48で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 東和の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,229人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が2,038床(偏差値54)、高齢者住宅等が1,191床(偏差値46)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,518人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設48、特別養護老人ホーム57、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院51、有料老人ホーム44、軽費ホーム72、グループホーム53、サ高住40である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値51と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値58と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値52と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、350人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

(東和医療圏) 2. 推移

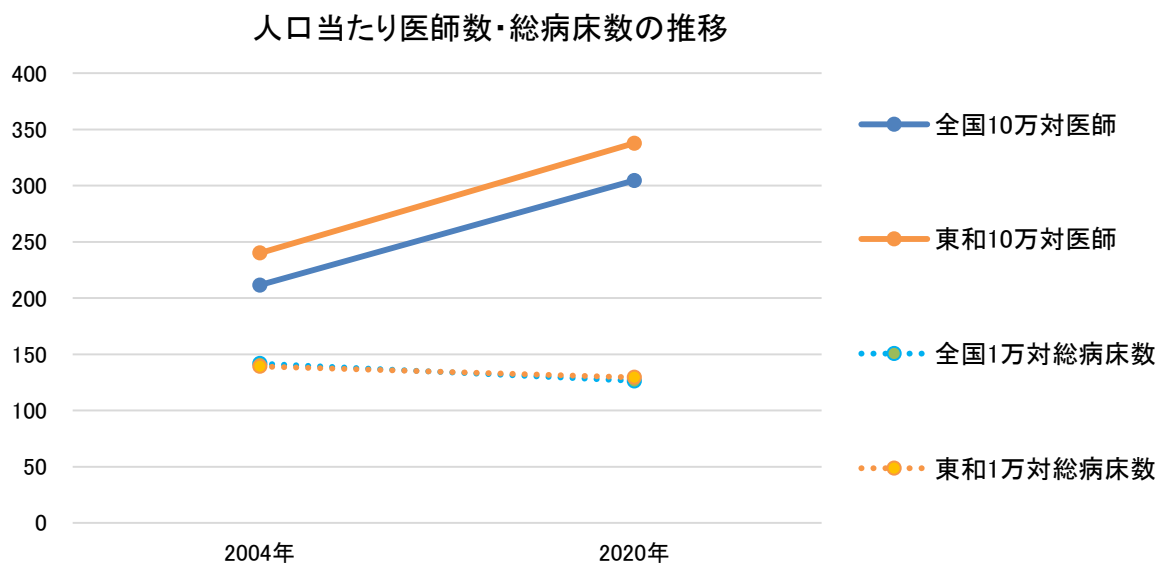
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は14(人口10万人当たり6.1病院(全国平均7.1)偏差値47)であったが、2020年に12(人口10万人当たり6病院(全国平均6.5)偏差値49)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は152(人口10万人当たり66診療所(全国平均76)偏差値45)であったが、2020年に155(人口10万人当たり78診療所(全国平均81)偏差値48)と、3診療所が増加した。

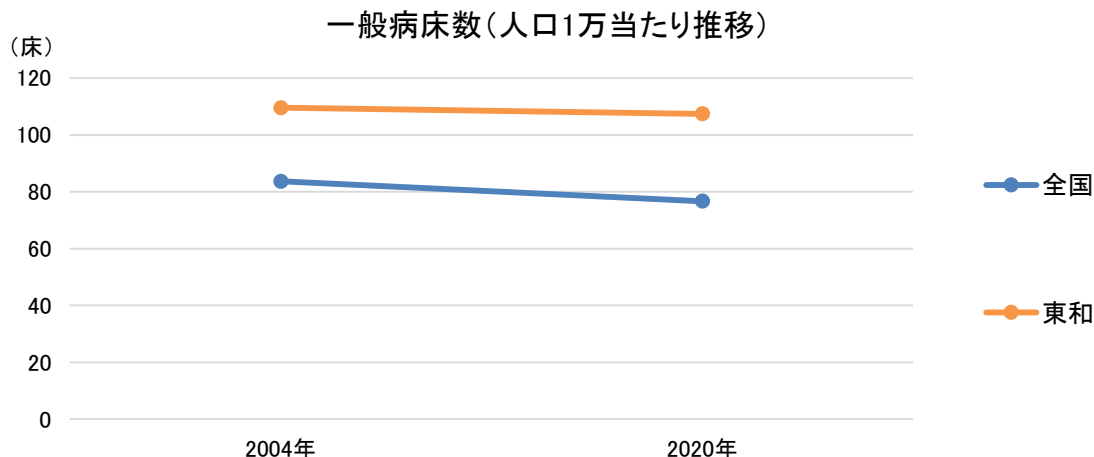
2004年の総病床数は3,186床(人口1万人当たり139(全国平均142)偏差値50)であったが、2020年に2,575床(人口1万人当たり130(全国平均126)偏差値51)と、611床の減少、率にして19%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は549人(人口10万人当たり240人(全国平均212人)偏差値53)であったが、2020年に671人(人口10万人当たり338人(全国平均305人)偏差値53)と、122人の増加、率にして22%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



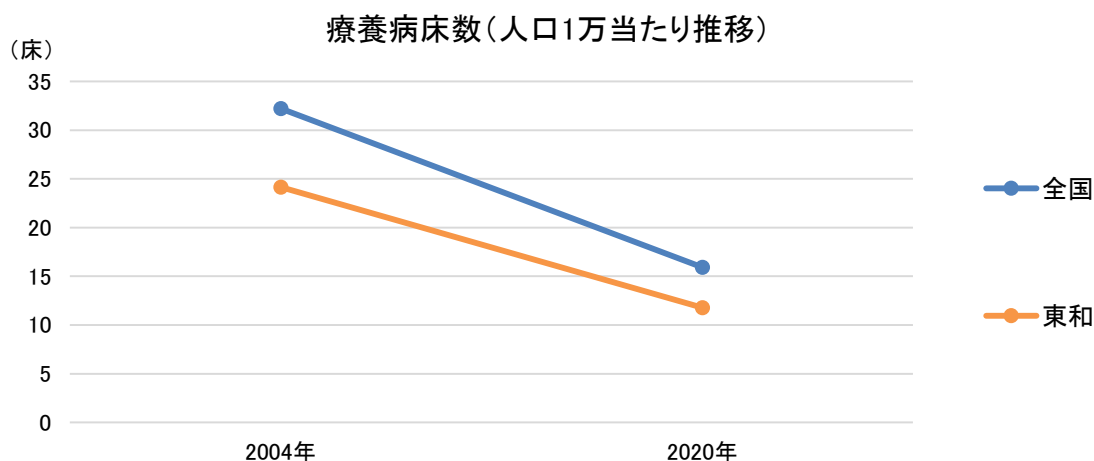
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,505床(人口1万人当たり110(全国平均84)偏差値59)であったが、2020年に2,134床(人口1万人当たり107(全国平均77)偏差値62)と、371床の減少、率にして15%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は565床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均32)偏差値45)であったが、2020年に394床(75歳以上1,000人当たり12(全国平均16)偏差値46)と、171床の減少、率にして30%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



29-3. せ い わ 西和医療圏

構成市区町村 [大和郡山市](#) [生駒市](#) [平群町](#) [三郷町](#)
[斑鳩町](#) [安堵町](#) [上牧町](#) [王寺町](#)
[河合町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(西和医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 西和(大和郡山市)は、総人口約339千人(2020年)、面積168km²、人口密度は2,011人/km²の大都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 西和の総人口は2030年に308千人へと減少し(2020年比-9%)、2045年に256千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の56千人が、2030年にかけて69千人へと増加し(2020年比+23%)、2045年には63千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 西和の一人当たり医療費(国保)は383千円(偏差値52)、介護給付費は229千円(偏差値40)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が42(病院医師数45、診療所医師数38)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は44と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は51で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。西和には、年間全身麻酔件数が1000例以上の奈良県西和医療センター(標準群)、近畿大学奈良病院(標準群・救命)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 療養士総数は偏差値50と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は51で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 西和の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,035人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,229床(偏差値52)、高齢者住宅等が2,806床(偏差値56)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4,051人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設53、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院56、有料老人ホーム61、軽費ホーム51、グループホーム47、サ高住50である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値48と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値43と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値56と多い。介護職員(在宅)の合計は、659人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(西和医療圏) 2. 推移

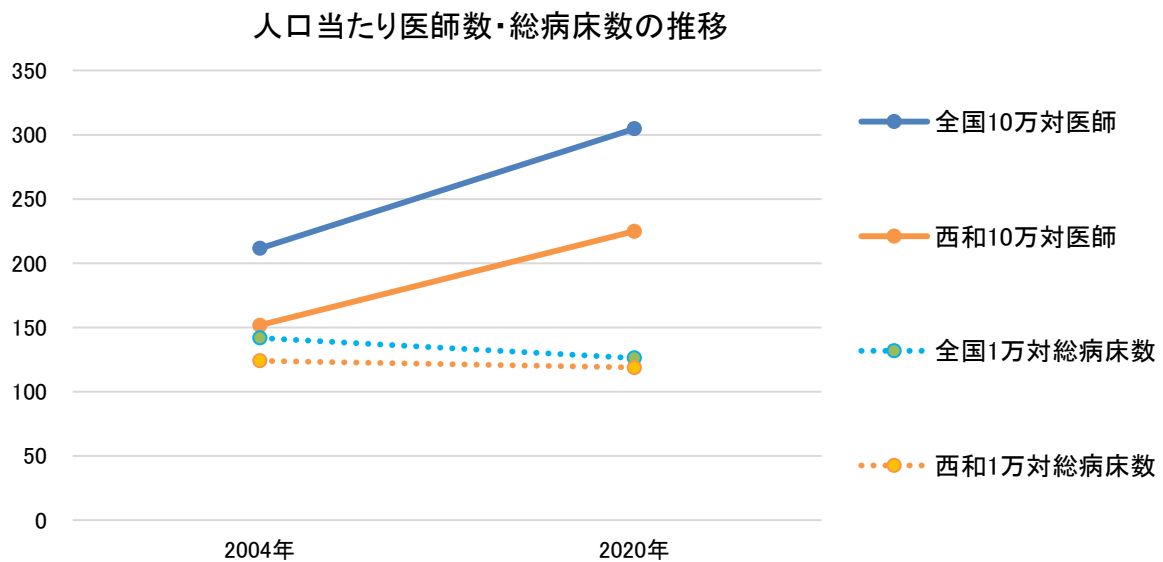
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は20(人口10万人当たり5.7病院(全国平均7.1)偏差値46)であったが、2020年に18(人口10万人当たり5.3病院(全国平均6.5)偏差値47)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は236(人口10万人当たり67診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2020年に282(人口10万人当たり83診療所(全国平均81)偏差値51)と、46診療所が増加した。

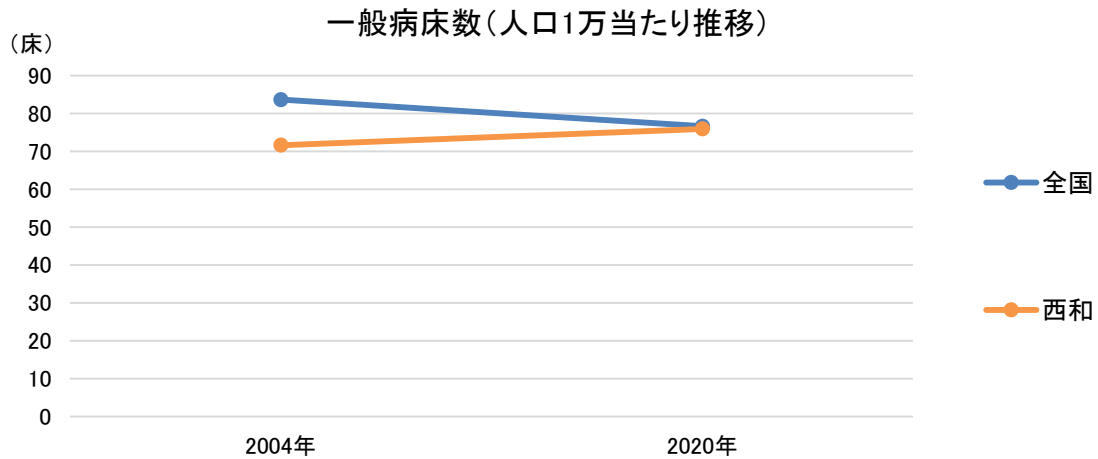
2004年の総病床数は4,366床(人口1万人当たり124(全国平均142)偏差値47)であったが、2020年に4,025床(人口1万人当たり119(全国平均126)偏差値49)と、341床の減少、率にして8%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は534人(人口10万人当たり152人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に762人(人口10万人当たり225人(全国平均305人)偏差値42)と、228人の増加、率にして43%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



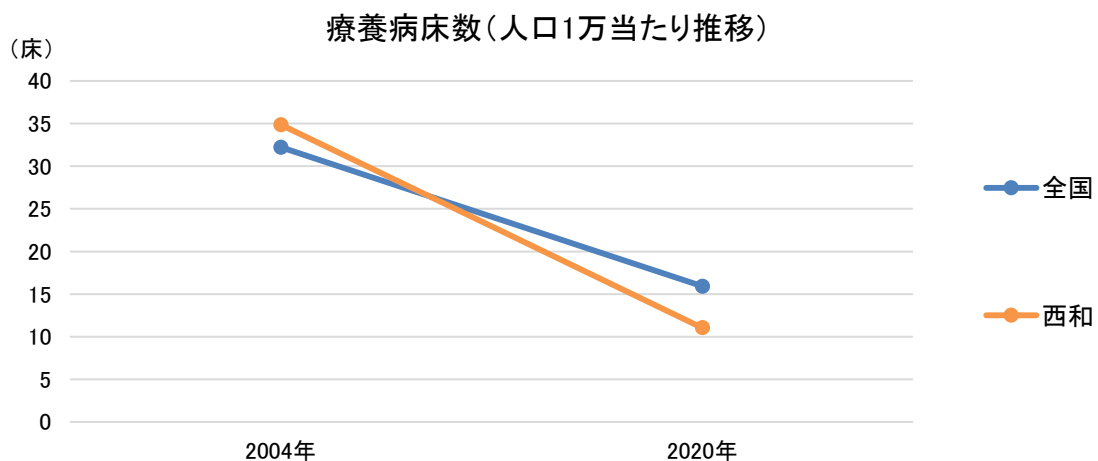
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,521床(人口1万人当たり72(全国平均84)偏差値46)であったが、2020年に2,572床(人口1万人当たり76(全国平均77)偏差値50)と、51床の増加、率にして2%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は992床(75歳以上1,000人当たり35(全国平均32)偏差値52)であったが、2020年に617床(75歳以上1,000人当たり11(全国平均16)偏差値45)と、375床の減少、率にして38%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



29-4. ちゅうわ 中和医療圏

構成市区町村 [大和高田市](#) [橿原市](#) [御所市](#) [香芝市](#)
[葛城市](#) [高取町](#) [明日香村](#) [広陵町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(中和医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 中和(大和高田市)は、総人口約367千人(2020年)、面積241km²、人口密度は1,526人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 中和の総人口は2030年に343千人へと減少し(2020年比-7%)、2045年に294千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の55千人が、2030年にかけて69千人へと増加し(2020年比+25%)、2045年には67千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 中和の一人当たり医療費(国保)は367千円(偏差値49)、介護給付費は229千円(偏差値40)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が59(病院医師数62、診療所医師数50)と、総医師数、病院医師数ともに多い。総看護師数の偏差値は50と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は49で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は57と多い。中和には、年間全身麻酔件数が2000例以上の奈良県立医科大学附属病院(大学本院群・救命)、500例以上の香芝旭ヶ丘病院(標準群)、大和高田市立病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は52と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値53とやや多く、回復期病床数は偏差値46とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は55で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は53で診療所数はやや多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 中和の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,782人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,323床(偏差値53)、高齢者住宅等が1,459床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,992人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設62、特別養護老人ホーム50、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院45、有料老人ホーム43、軽費ホーム46、グループホーム46、サ高住42である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値55とやや多く、在宅療養支援病院は偏差値43と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値49と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、747人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(中和医療圏) 2. 推移

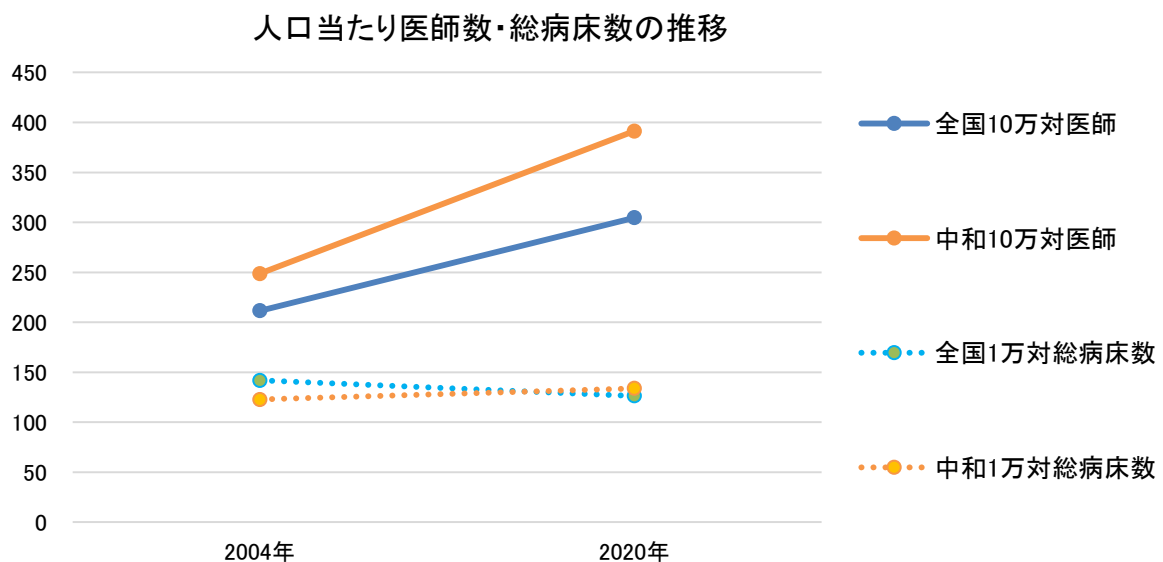
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は18(人口10万人当たり4.7病院(全国平均7.1)偏差値44)であったが、2020年に19(人口10万人当たり5.2病院(全国平均6.5)偏差値47)となり、16年間で1病院が増加した。

2004年の診療所数は264(人口10万人当たり69診療所(全国平均76)偏差値47)であったが、2020年に319(人口10万人当たり87診療所(全国平均81)偏差値53)と、55診療所が増加した。

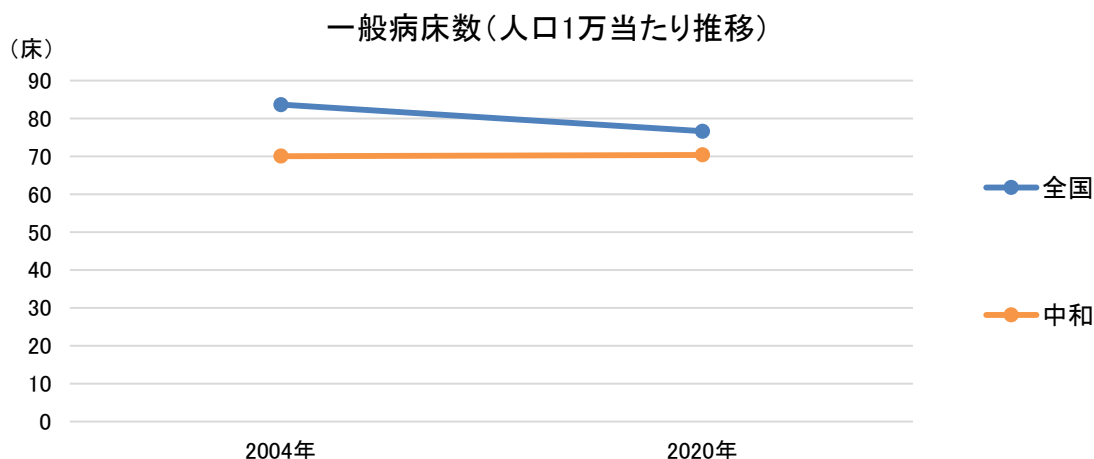
2004年の総病床数は4,672床(人口1万人当たり123(全国平均142)偏差値47)であったが、2020年に4,921床(人口1万人当たり134(全国平均126)偏差値51)と、249床の増加、率にして5%の増加(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は947人(人口10万人当たり249人(全国平均212人)偏差値54)であったが、2020年に1,438人(人口10万人当たり391人(全国平均305人)偏差値59)と、491人の増加、率にして52%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



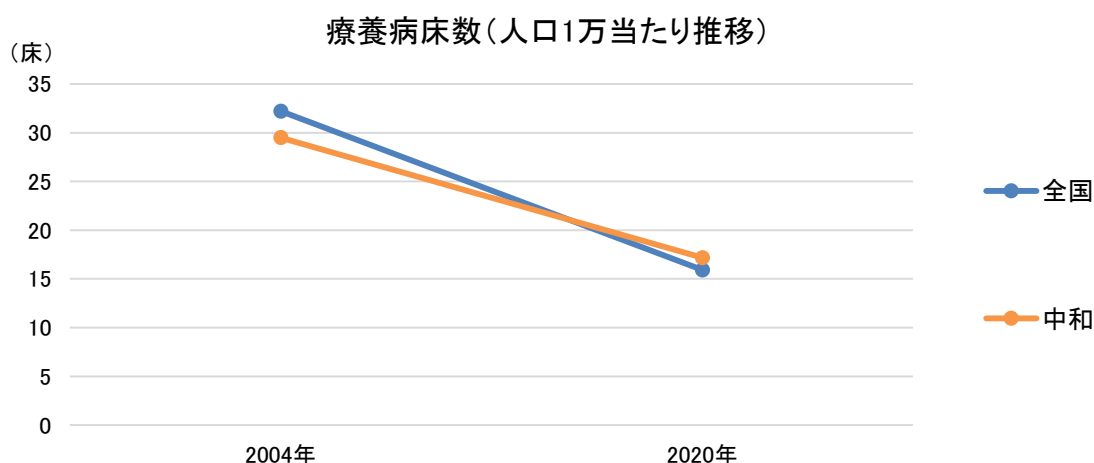
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,668床(人口1万人当たり70(全国平均84)偏差値45)であったが、2020年に2,587床(人口1万人当たり70(全国平均77)偏差値48)と、81床の減少、率にして3%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は889床(75歳以上1,000人当たり29(全国平均32)偏差値48)であったが、2020年に944床(75歳以上1,000人当たり17(全国平均16)偏差値51)と、55床の増加、率にして6%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



29-5. なんわ 南和医療圏

構成市区町村	五條市	吉野町	大淀町	下市町
	黒滝村	天川村	野迫川村	土津川村
	下北山村	上北山村	川上村	東吉野村

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(南和医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 南和(五條市)は、総人口約65千人(2020年)、面積2,347km²、人口密度は28人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 南和の総人口は2030年に49千人へと減少し(2020年比-25%)、2045年に31千人へと減少する(2030年比-37%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の15千人が、2030年にかけて15千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年には12千人へと減少する(2030年比-37%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 南和の一人当たり医療費(国保)は383千円(偏差値53)、介護給付費は298千円(偏差値61)であり、医療費はやや高く、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が47(病院医師数45、診療所医師数51)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は44と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は44で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は44と少ない。南和には、年間全身麻酔件数が500例以上の南奈良総合医療センター(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は53と療養病床数はやや多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値41と少なく、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

*精神病床の現状： 精神病床数は0である。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は62で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 南和の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,483人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,291床(偏差値73)、高齢者住宅等が192床(偏差値29)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,079人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設58、特別養護老人ホーム75、介護療養型医療施設49、介護医療院59、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム54、グループホーム48、サ高住30である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値40と少なく、在宅療養支援病院は偏差値65と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値42と少ない。介護職員(在宅)の合計は、147人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

(南和医療圏) 2. 推移

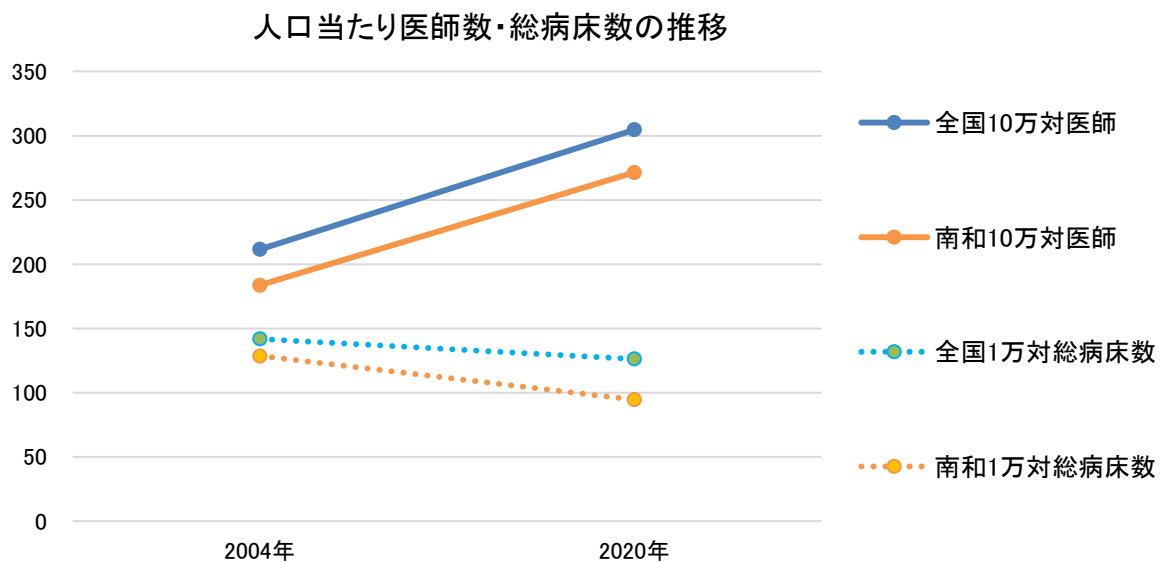
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は6(人口10万人当たり6.7病院(全国平均7.1)偏差値49)であったが、2020年に4(人口10万人当たり6.2病院(全国平均6.5)偏差値49)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は78(人口10万人当たり87診療所(全国平均76)偏差値55)であったが、2020年に68(人口10万人当たり105診療所(全国平均81)偏差値62)と、10診療所が減少した。

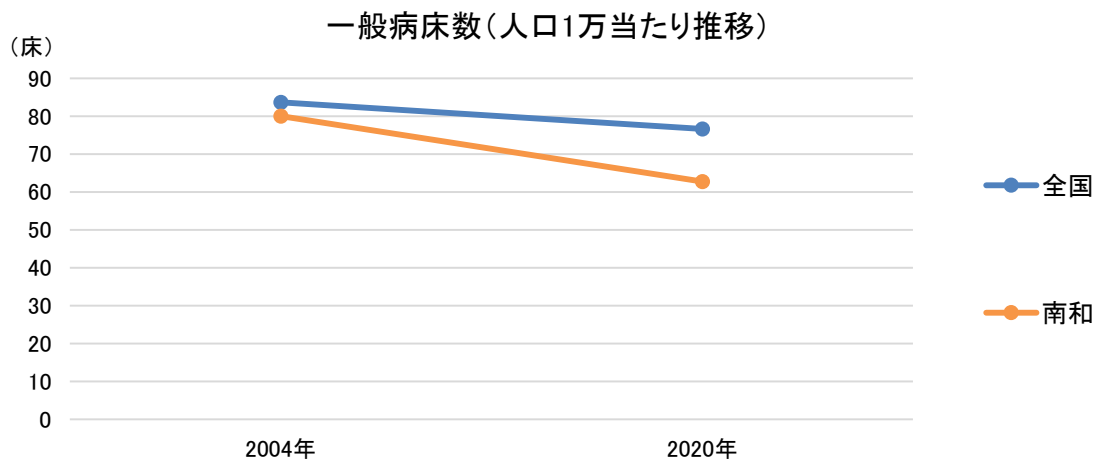
2004年の総病床数は1,155床(人口1万人当たり129(全国平均142)偏差値48)であったが、2020年に615床(人口1万人当たり95(全国平均126)偏差値44)と、540床の減少、率にして47%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は165人(人口10万人当たり184人(全国平均212人)偏差値47)であったが、2020年に176人(人口10万人当たり271人(全国平均305人)偏差値47)と、11人の増加、率にして7%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は719床(人口1万人当たり80(全国平均84)偏差値49)であったが、2020年に408床(人口1万人当たり63(全国平均77)偏差値45)と、311床の減少、率にして43%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は172床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均32)偏差値39)であったが、2020年に203床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均16)偏差値48)と、31床の増加、率にして18%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。

